



美濃加茂市在住  
マカリオ サンディさん  
2013年にフィリピンから来日して以来、美濃加茂市で暮らしています。このまちの人たちはみんな礼儀正しく、どこへ行っても安全でとても住みやすいと感じています。これからいろんな場所へ出掛け、たくさんの人と出会いたいです。

美濃太田駅北口を出てすぐ近くにある大手町公園は、美濃加茂市の中で一番好きな公園です。近くに住んでいたこともありますが、素敵な彫刻がいくつか設置されており、それを友達と観賞したり写真を撮ったりしています。

前半に公園をつくる時に「世界の中の美濃加茂市」を表現するために描かれたそうです。美濃加茂市に来た頃はまったく知らない土地で戸惑いもありましたが、そんな知らないまちも、暮らした時間とともに大切な故郷へと変わりました。この場所は、母国と日本の二つの故郷を感じられる素敵な場所です。

## No. 02 こんなところに世界地図



料理家/写真家  
長尾 明子さん  
美濃加茂市出身、minokamoの屋号で活動。東京と故郷を行き来しながら、全国各地で地の食材を活かした料理を提案、郷土食を通して地域の魅力を伝えていきます。



お米やお酒、堂上蜂屋柿など美味しいものがあふれる故郷、美濃加茂。私のお気に入り、木曾川と太田宿です。美濃加茂滞在中は毎朝、木曾川へ向かいます。川と空の景色が清々しく、すれちがう方々とのあいさつも気持ちいい！川の流れを眺めながら散歩して、

おにぎりをほおぼるのが私の定番。木曾川のすぐ北側を通る旧中山道の太田宿には往時の風情が残っていて、酒蔵や魅力的なお店が点在。大きなエノキのヤドリギがシンボルの太田宿中山道会館の敷地内には、岡本一平(岡本太郎の父)の終の棲家「糸遊庵」が再現され、昭和初期の文人の暮らしぶりを垣間見ることが出来ます。木曾川の風景と宿場のまち並みの両方を味わえるこの界限は、美濃太田駅から歩いて十五分ほどなので、駅からのんびり歩いて訪れるのもおすすめです。



## 太田

Ota



## No. 01 木曾川の朝と太田宿のまち並み